

報道関係者各位

2019年11月13日

株式会社パルコ

PARCO出版

11月新刊 渋谷PARCOグランドオープン記念
「渋谷の秘密」11月22日(金)発行



渋谷の秘密

渋谷は永久に不滅です！

歴史と地形、消費と文化、二度のオリンピック……

渋谷の魔力を、12の角度で徹底分析！



巨大再開発が街のあちこちで続く渋谷。

1964年の東京オリンピックで現在の街の基本形ができ、

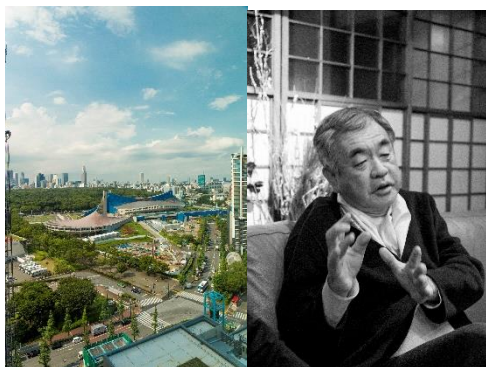
2020年の東京オリンピックを前に、また大きく変わろうとしています。

「失敗して取り繕う街並み」こそが愛しいと語る

隈研吾・馬場正尊の対談を皮切りに、

歴史と地形を軸に、花街、ワシントンハイツ、食、ファッション、

ライブハウス、のんべい横丁に広告、映画館など、
12の切り口から、渋谷の底知れない魔力を解きあかす一冊。
明治から現代へ、街の変貌と地形の凸凹ぶりがわかる
地形段彩図をはじめ資料多数。写真も満載！



目次

1章 都市と建築 失敗して取り繕う街並み（対談 隈研吾×馬場正尊）



2章 花街 渋谷・円山町の裏を歩く（松田法子）

3章 のんべい横丁 渋谷のゼロ座標（写真 大森克己）

4章 ワシントンハイツ GHQ居住エリアから流れたアメリカの匂い（秋尾沙戸子）

5章 住宅地 渋谷はどうして「住みたい街」になったのか？

6章 食 渋谷ファッションフードの100年（畑中三応子）

7章 盛り場 再録「わが青春の『盛り場』物語」（福富太郎）

8章 未来 クリエイティブコモンズとしての渋谷（対談 林千晶×長谷部健）

9章 ファッション 東京ファッションが生まれた街（成実弘至）

10章 広告 「女の子たち」とストリートキャンペーン（草刈洋）

11章 音楽 シブヤ・アフター・ダーク ライブハウスと渋谷系（柿原晋）

12章 映画館 失われた空間を求めて（田中雅之）

写真 大森克己

2019年11月、3年ぶりに渋谷パルコが帰ってきます。

ファッションの街、音楽の街、花街に高級住宅街など多くの顔をもち、

さまざまなカルチャーと流行を生み出してきた渋谷という街の力を、
建築家、ジャーナリスト、研究者、区長、キャバレー経営者まで、
これまた多様な執筆者とともに大研究してみました。

- ジャニーズ事務所は、ワシントンハイツから生まれた？
- 昭和の名優・花沢徳衛は神泉の職人だった？
- 渋谷に牧場やお茶畑が広がっていた？ などなど、歴史トリビアも満載！

< 著者 >

三浦展（社会デザイン研究者）

隈研吾（建築家）

馬場正尊（建築家、OpenA 代表）

長谷部健（渋谷区長）

林千晶（株式会社ロフトワーク共同創業者・代表取締役）

松田法子（京都府立大学大学院生命環境科学研究科准教授、建築史・都市史・領域史・生環境構築史）

秋尾沙戸子（ノンフィクション作家、占領史）

畑中三応子（食文化研究者、料理編集者）

福富太郎（キャバレー「ハリウッド」創業者）

成実 弘至（京都女子大学教授。文化社会学、ファッション研究）

ほか

■ PARCO出版／2019年11月22日発売予定（全国書店およびAmazon）

サイズA5／288ページ／価格3,500円（税別）

https://www.amazon.co.jp/gp/product/4865063099?pf_rd_p=3d322af3-60ce-4778-b834-9b7ade73f617&pf_rd_r=8WW6NQPGY43M33ZJ34Z7

<お問合せ>

株式会社パルコ

エンタテインメント事業部 出版チーム

TEL:03-3477-5755